



神戸市北区・三田市のいちご狩り

VOLUME 2, NO.3

2023年3月

食の街神戸産・三田産イチゴ

イチゴは時期や品種によって、味や大きさも様々です。甘味が強く形が崩れにくい、スイーツ向けは「弥生姫(やよいひめ)」です。柔らかく酸味がまろやかで、子どもも食べやすいのは「章姫(あきひめ)」です。そして、果肉の中心まで赤く、華やかな香りの「紅ほっぺ(べにほっぺ)」など、種類豊富なイチゴが神戸市北区・三田市で栽培されています。

直売所やファーマーズマーケットでも買うことが出来て、今から6月までいちご狩りの時期になるので、好きなイチゴを探してみましょう。

イチご狩り農園では完全予約制のところが多いです。各農園の予約状況と連絡先は2次元コードをご覧ください。

※注意

土・日・祝日はかなりの混雑が予想されます。イチゴの状況により入場制限の場合もありますので、必ず園へ問い合わせし、予約しておでかけください。



「桃の節句」、「弥生の節句」ともいわれる3月3日のひな祭りです。ひな祭りの由来、ひな人形の飾り方、ひな祭りにいただくお菓子やお料理の意味について、紹介します。

ひな祭りとは、女の子の健やかな成長と幸せを願ってお祝いする伝統行事。また、3月がちょうど桃の季節であること、さらに桃の木には邪気払いの力があると言われていたことから「桃の節句」と呼ばれるようになりました。

「お雛様」として親しまれる雛人形は、簡素なものから、手作りの紙人形、木彫りの精巧な（そして高価な）ものまで、見た目は様々です。女の子が初めて迎えるひな祭りを祝う前に、家族が贈り物として購入するのが恒例ですが、なかには女の子が生まれてすぐに用意する家庭もあります。家に雛人形を飾り、女の子の無病息災を祝う家庭もあります。雛人形は子供を守り、事故や病気などの悪いものを遠ざけると言われています。



ひな祭りの食べ物

- 甘酒は、もち米を発酵させて作る日本の伝統的な飲み物です。甘酒は文字通り「甘いお酒」という意味ですが、アルコールが入っていないものは、子供でも飲むことができます。白酒を飲むことは、体を清める風習の一つでした。しかし、白酒はアルコール飲料なので、甘酒は子どもを思って作られたものです。
- 雛あられは、カラフルでかわいいおせんべいです。このおせんべいの色には、それぞれ意味があり、白は冬の大地、ピンクと赤は生命、緑は春の新芽を表しています。雛あられは、寒くて長い冬が終わり、春の訪れを祝うお菓子です。また、それぞれの色の雛あられを食べると、その年は健康でいられるとも言われていますよ。
- ちらし寿司は、酢飯の上にレンコン、エビ、錦糸卵をのせた寿司の一種。お祝いの席で広く親しまれている料理です。ちらし寿司の具材、蓮根は未来を見通す力があるとされ、海老は長寿の象徴とされるなど、意味があります。



神戸市観光園芸協会
令和5年度いちご狩り情報



三田市内の観光いちご園
三田市ホームページ

問い合わせ

私たちは、まちの課題を自らの手で解決に向かって取り組む「意欲する市民」がまちに多く生まれるよう、さまざまな情報・ノウハウを提供する等の支援を行っています。場とつながりの研究センターでは皆様からのさまざまな相談支援をしています。初回の相談は無料ですので、気軽にご連絡ください。「子ども・若者の居場所づくり、多文化共生のまちづくり」などにも取り組んでいます。

日本の生活で困っていること、わからないことはありませんか？

仕事のことで悩んでいることは、ないですか？

相談する人が近くにいないければ、私たちが皆さんに会いに行きます。遠慮をせず、連絡をください。

[連絡先] NPO法人 場とつながりの研究センター

★中国語はメールで予約相談をしてください。

電話: エン 080-6817-7616 (火・水・金)

ほんだ 080-5331-8987 (月~金)

時間: 10:00~12:00, 14:00~16:00

メール: kokusai@batotsunagari.net

080-6817-7616 (Yén)

080-5331-8987 (Honda)



兵庫県三田市三田町29-14



kokusai@batotsunagari.net



SCAN ME

Website



Facebook messenger



Email



新型コロナウイルス感染下における
外国にルーツがある人々への支援活動応援助成

080-6817-7616 (Yén)

080-5331-8987 (Honda)



兵庫県三田市三田町29-14



kokusai@batotsunagari.net

